

令和6年小田原市議会3月定例会
建設経済常任委員会資料

資 料 名	所 管 課	頁
田代山農道詳細設計委託料について	農 政 課	1
農地保全事業（曾我別所地区）について		2
湛水防除事業（鬼柳地区）について		3
路線バス空白時間帯等補完する実証事業について	まちづくり交通課	4
地籍調査事業（板橋地内ほか）について	土 木 管 理 課	8
鴨宮みどりの広場防球ネット改修工事請負費について	みどり公園課	10

令和6年2月20日

田代山農道詳細設計委託料について

1 目的

農業生産性の向上や地域防災機能の向上を図るため、県道 740 号(小田原湯河原)と広域農道小田原湯河原線を結ぶ田代山農道の拡幅整備において、擁壁施工部における軟弱地盤への対応のため詳細設計を実施する。

2 事業概要

詳細設計委託

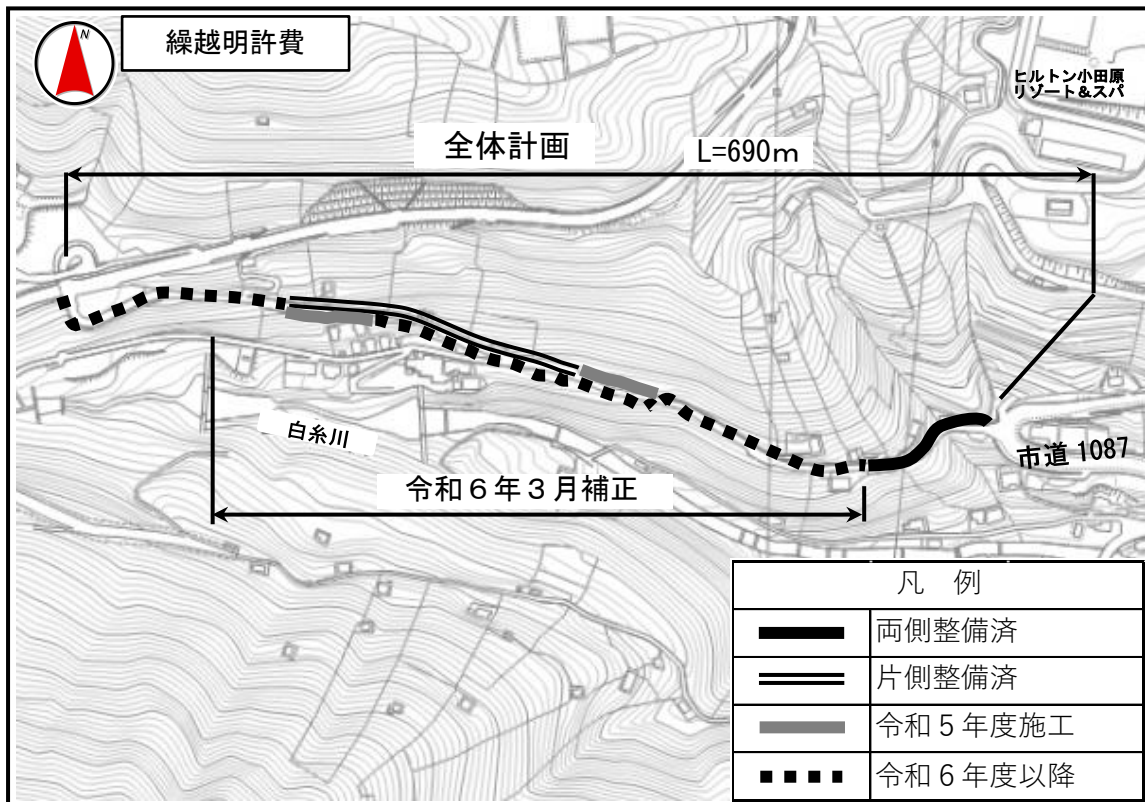
3 事業主体

小田原市

4 財源

農村地域防災減災事業費補助金(県 7/10(国 5/10)) 地方債

5 位置図



農地保全事業（曾我別所地区）について

1 目的

県が実施する老朽化した水兼農道の再整備事業に対し負担金を支出することにより、農地を保全し、農業経営の安定を図る。

2 事業概要

農道整備 延長 25m
幅員 3.0m

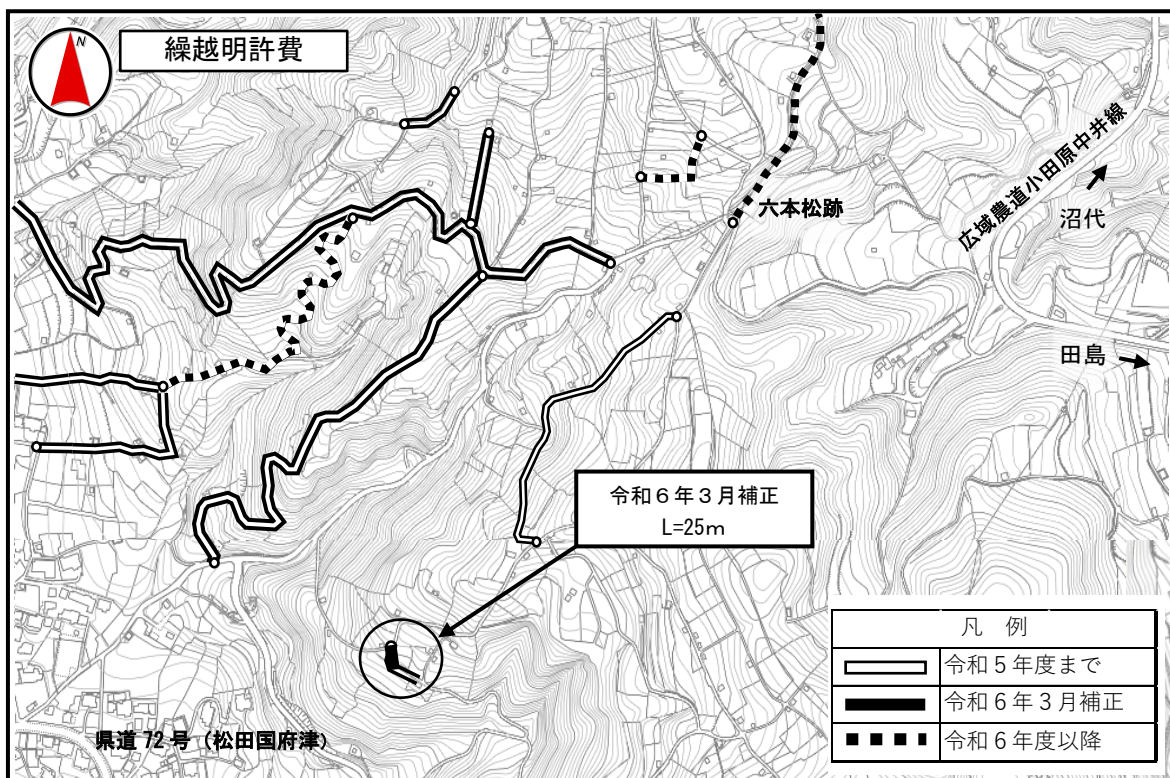
3 事業主体

神奈川県

4 財源

地方債

5 位置図



湛水防除事業（鬼柳地区）について

1 目的

県が実施する鬼柳堰の改良事業に対し負担金を支出することにより、湛水被害を防止し、農業経営の安定を図る。

2 事業概要

水路改修 延長 154m

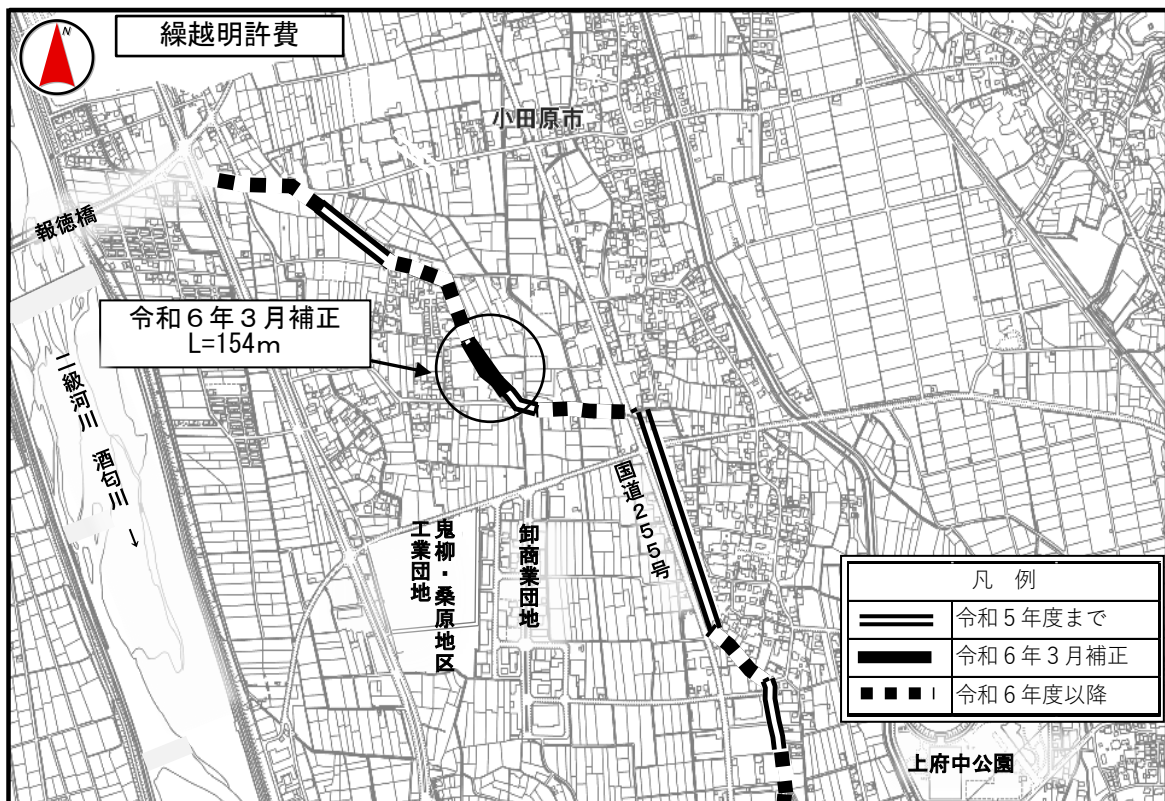
3 事業主体

神奈川県

4 財源

地方債

5 位置図



路線バス空白時間帯等補完実証事業について

1 目的

日中に路線バスの運行していない空白時間帯が生じている地域や、駅・バス停から離れた地域において、地域のニーズと実情に応じた移動支援策を選定するため、令和5年(2023年)11月から令和6年(2024年)3月まで「おだタク・おだチケ実証事業」を実施している。

令和5年度末に策定する地域公共交通計画への位置付けや、令和6年度 of 取組を検討するため、実証事業の中間検証を行ったところ、日常の移動支援として一定の効果が見込まれたことから、利用状況や地域の意見等を踏まえ、運用方法や対象要件等を見直すとともに、対象地区を拡大して実証事業を実施し、効果や実現可能性について検証する。

2 事業概要

(1) 事業内容の見直し及び対象地区の拡大

事業期間は、令和6年4月から10月までとし、現行事業の実証期間から通算して1年間の検証を改めて行い、以降の移動支援策に反映する。

【現行事業】

事業期間:令和5年11月～令和6年3月

■相乗りタクシー「おだタク」

運行地区:前羽

運行日数:週5日

利用方法:完全予約制

運賃:1便600円(乗車人数に応じて案分)

■タクシー・路線バス共通助成券「おだチケ」

対象地区:曾我、下曾我、国府津、前羽、橘北

助成金額:一人当たり12,000円

対象者:75歳以上・運転免許証非保有者

【事業内容の見直し・対象地区の拡大】

事業期間:令和6年4月～10月

■相乗りタクシー「おだタク」

運行地区:前羽、下曾我・国府津、片浦

運行日数:週2日

利用方法:予約不要

運賃:1便600円(乗車人数に応じて案分)

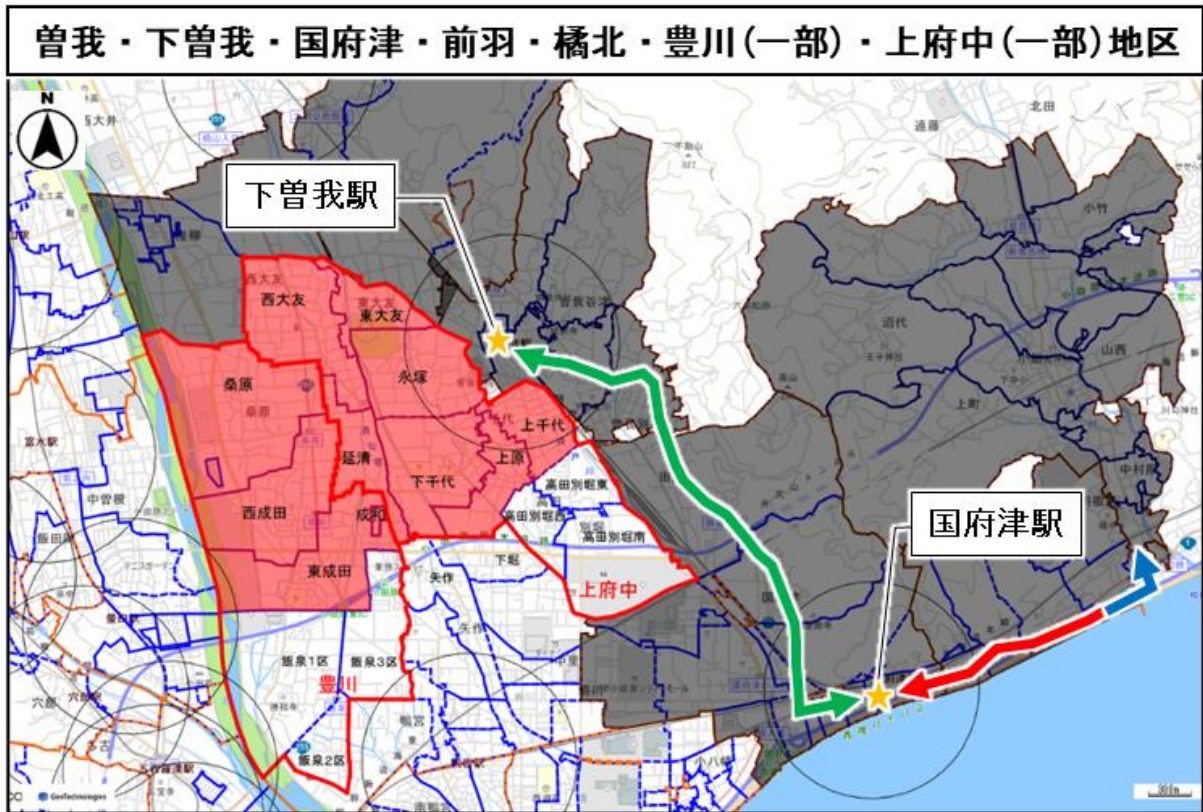
■タクシー・路線バス共通助成券「おだチケ」

対象地区:曾我、下曾我、国府津、前羽、橘北、片浦、豊川(一部)、上府中(一部)

助成金額:一人当たり16,800円

対象者:70歳以上・運転免許証非保有者

(2) 事業地区(地区自治会連合会の区域)



[凡例]

	共通助成券の継続地区
	共通助成券の拡大地区
	相乗りタクシー継続区間
	相乗りタクシー延伸区間
	相乗りタクシー新規区間

※豊川地区の一部…東成田、西成田、成和、桑原、富士見自治会

上府中地区の一部…上千代、上原、下千代、永塚、東大友、西大友、延清自治会

(3) 相乗りタクシー「おだタク」の運行

日中に路線バスの運行していない空白時間帯が生じている「前羽地区⇔国府津駅」、「下曾我駅周辺⇔国府津駅」、「小田原駅⇔片浦地区」の各区間で、予約不要で誰でも利用できる相乗りタクシーを運行する。

【共通事項】

運行日	令和6年4月1日(月)～10月30日(水)のうち平日の週2日
運行地区	① 前羽、②下曾我・国府津、③片浦
対象者	誰でも利用可
利用方法	定時定路線で運行する相乗りタクシーに、予約不要で乗降
運賃 (1区間当たり)	1便につき600円(乗車人数に応じて案分) (例)4名乗車⇒150円/名

【運行地区別の詳細】

①前羽地区(前羽地区⇔国府津駅)

運行区間	しまむらストアーたちばな店⇔国府津駅
乗降 スポット	しまむらストアーたちばな店、町屋公民館、小学校前バス停付近、 前羽福祉館、国府津駅
運行日	火曜日、金曜日 ※平日のみ
運行時間帯	午前9時30分～11時30分／午後2時～4時

②下曾我・国府津地区(下曾我駅周辺⇔国府津駅)

運行区間	梅の里センター⇔国府津駅
乗降 スポット	梅の里センター、曾我原公民館、屋台小屋広場、田島公民館、鳴沢公園、 ユーコープ国府津店、国府津駅
運行日	月曜日、水曜日 ※平日のみ
運行時間帯	正午～午後5時

③片浦地区(小田原駅⇔片浦地区)

運行区間	小田原駅⇔石名坂
乗降 スポット	小田原駅、石橋公民館、米神公民館、根府川公民館、 以降の石名坂までのバス停付近(13か所)
運行日	火曜日、金曜日 ※平日のみ
運行時間帯	午前10時30分～午後1時30分

(4) タクシー・路線バス共通助成券「おだチケ」の配付

対象地区在住で、70歳以上の運転免許証非保有者を対象に、タクシーと路線バスで利用できる共通助成券を配付する。

申請期間	令和6年3月25日(月)～10月18日(金)
利用期間	令和6年4月1日(月)～10月31日(木)
対象地区	曾我、下曾我、国府津、前羽、橋北、片浦、 豊川の一部(東成田、西成田、成和、桑原、富士見自治会)、 上府中の一部(上千代、上原、下千代、永塚、東大友、西大友、 延清自治会)
対象者	対象地区に居住する70歳以上の運転免許証非保有者
助成金額	一人につき16,800円分
申請・配付	窓口及び郵送で申請受付・配付 ※令和5年度の申請者は申請不要で、市から共通助成券を郵送
利用方法	[タクシー]乗務員に共通助成券を手渡し [路線バス]運賃箱等に共通助成券を投函
利用上限額	[タクシー]上限額2,400円(1人1乗車につき) [路線バス]上限なし 「かなちゃん手形」(神奈川中央交通)、「シルバー定期券」 (富士急モビリティ)の購入にも利用可
利用できる交通事業者	[タクシー]市内事業者等(市内での乗車又は降車で利用可) [路線バス]富士急モビリティ(市内バス停での降車で利用可) 神奈川中央交通(国府津駅～橋団地の区間で利用可) 箱根登山バス(小田原駅～石名坂の区間で利用可)

3 予算額

46,736千円 ※繰越明許

内訳 タクシー・路線バス共通助成券(38,682千円)、助成券郵便料(502千円)、
相乗りタクシー運行委託料(運賃収入は運行委託料から差し引く)、
助成券印刷製本費

4 財源

物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金 46,736千円

地籍調査事業（板橋地内ほか）について

1 目的

公共事業の推進や公共用地管理の適正化を図るため、国土調査法に基づく地籍調査事業（街区境界調査）を実施している。

令和5年（2023年）11月に国の第1号補正予算が成立したことを受け、令和6年度（2024年度）要望事業を前倒して実施する。

2 事業概要

(1) 第31計画区・第32計画区（2/2年目）

対象地区：板橋、南板橋二丁目、城山四丁目、十字二丁目、十字四丁目の各一部

面積：0.30 km²（第31計画区：0.11 km²・第32計画区：0.19 km²）

業務内容：成果簿作成

(2) 第41計画区（1/2年目）

対象地区：南町一丁目、本町一丁目の各一部

面積：0.14 km²

業務内容：境界確認（登記調査・立会）、基準点測量、境界測量、街区面積測定

(3) 第42計画区（1/3年目）

対象地区：城山三丁目、城山四丁目の各一部

面積：0.21 km²

業務内容：境界確認（登記調査）、復元測量

3 財源

地籍調査事業費補助金（県3/4（国2/4））

4 位置図



鴨宮みどりの広場防球ネット改修工事請負費について

1 目的

鴨宮みどりの広場の防球ネットについては、南側住民からの要望等により、令和5年（2023年）5月に南側及び東側に設置した。

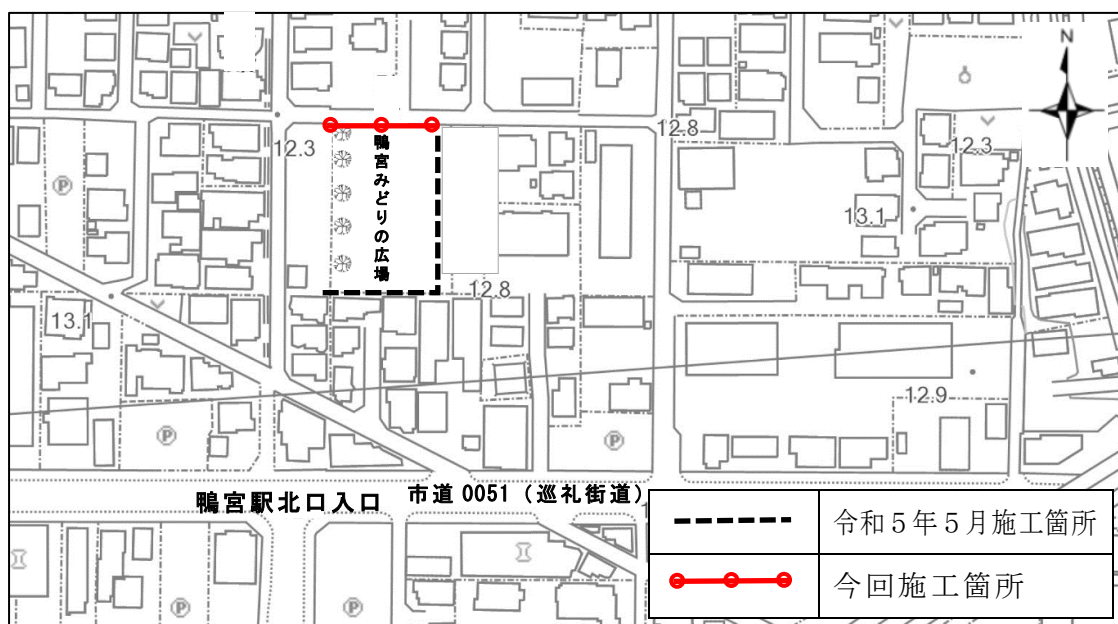
しかし、広場の面積が縮小し、形状が変化したことにより、北側の住宅にも頻繁にボールが飛び込むような危険な状況が続いているため、北側に防球ネットを設置する。

なお、年度内の完成が見込めないことから翌年度に繰り越して実施する。

2 工事概要

防球ネット改修工事 延長約 30m

3 位置図



4 スケジュール

令和6年6月中旬～ 防球ネットの設置
7月中旬 完成